

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 竹の庵

## 目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 07 月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者の重度化に向けた、事業所としての、今後の取り組みについて	利用者の重度化が進み、職員の負担が増える中、介護サービスの質を維持していくための方針を共有していく。	職員一人ひとりの技術力の向上のための研修や、職員間のチームワークを更に確立し、チームケアを活かしながら、利用者一人ひとりに合わせた介護サービスの提供を実施していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	居住部分が2階にあり、利用者の避難と避難場所での見守り等、非常災害時に備えて、近隣住民との相互協力体制を構築し、相互防災協定に繋げていく。	各居室入口に、車椅子、手引き、自立歩行者等の印をつけ、避難が終わったという印と合わせ、避難場所での見守り体制の確立等、地域住民や家族に協力してもらい利用者の安全に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。